

王子グループ「木材原料の調達指針」2024年度調達実施状況報告

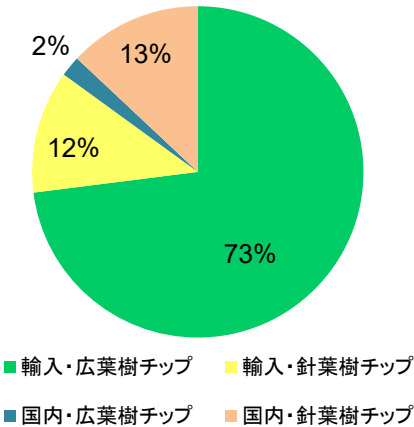
王子ホールディングス株式会社
資源環境ビジネスカンパニー

王子グループは「木材原料の調達指針」を定め、持続可能な森林経営により育成される資源を原料とするCSR調達を進めています。その結果については情報公開することを定めておりますので、2024年度の調達実施状況を下記報告します。なお、チップ及びパルプのトレーサビリティレポートの第三者監査報告書も添付しております。

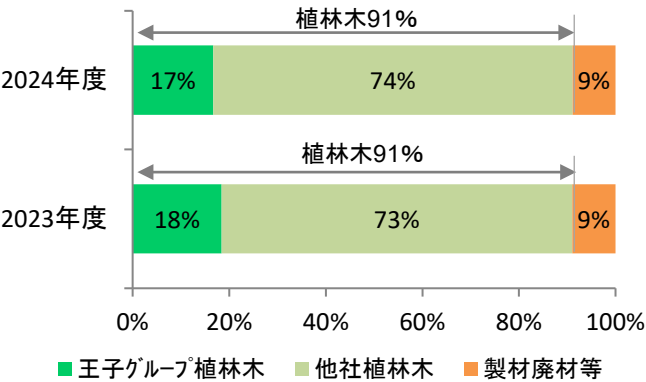
2024年度の購入チップのうち、国産チップは調達量の全量を対象に366件、輸入チップは全船を対象に207件、購入パルプについても全量を対象に54件、合計627件のトレーサビリティレポートを入手し、「木材原料の調達指針」に従った調達がなされ、トレーサビリティで求める要件に違反がないことを確認しました。

2024年度の購入チップおよび購入パルプの調達構成は下図の通りとなっています。

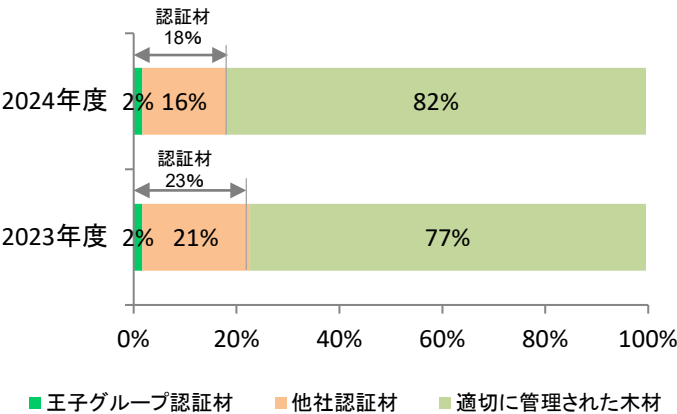
木質チップの調達構成は、輸入チップ85%、国産チップ15%になります。



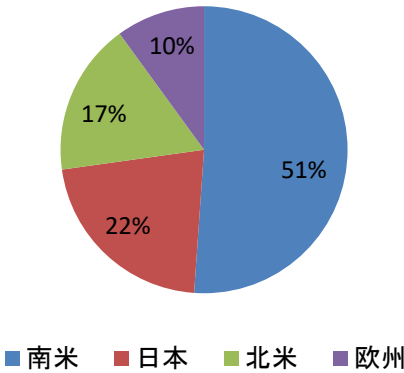
輸入チップは全て植林木、もしくは製材廃材です。輸入チップにおける植林木比率は91%、当社植林木比率は17%になります。



輸入チップにおける認証材比率は18%、認証材以外についても、適切に管理された木材等であることを確認した上で調達を行っています。



購入パルプの調達構成は、南米51%、日本22%、北米17%、欧州10%になります。



Oji Group Wood Raw Material Procurement Guidelines: FY2024 Implementation Report

Oji Holdings Corporation

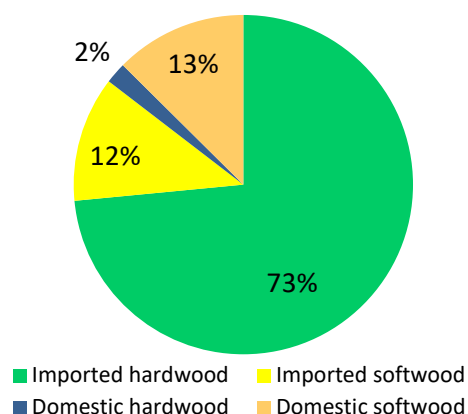
Forest Resources and Environment Marketing COMPANY

Our Wood Raw Material Procurement Guidelines promote CSR-based sourcing by ensuring resources come from sustainably managed forests. In line with our commitment to transparency, we hereby disclose the procurement status for fiscal year 2024 and have attached third-party audit reports for the traceability of chips and pulp.

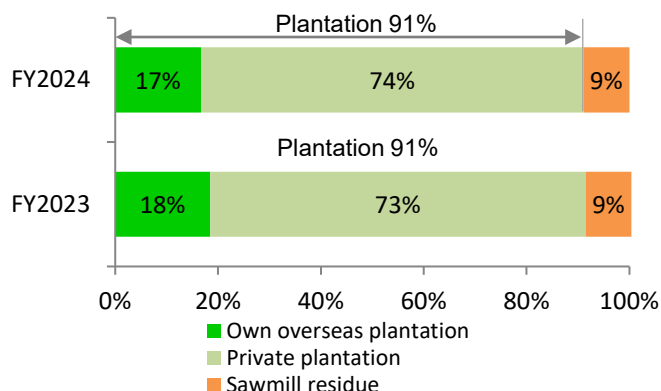
For FY2024, we reviewed 366 traceability reports for domestic woodchips, 207 for imported woodchips (covering all shipments), and 54 for purchased pulp—a total of 627 reports verifying compliance with the procurement guidelines and confirming that there were no violations of traceability requirements.

The chart below illustrates the procurement breakdown of purchased woodchips and pulp for FY2024.

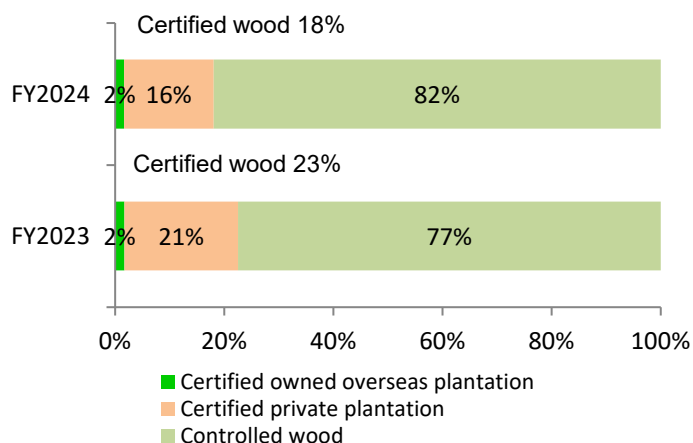
The procurement composition of wood chips was 85% imported chips and 15% domestic chips.



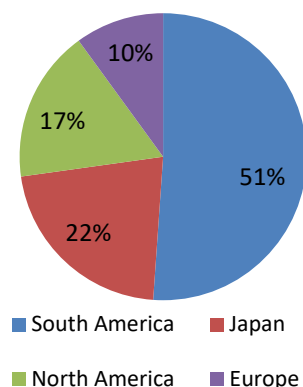
All imported woodchips were from planted wood or sawmill residue. The imported plantation woodchips ratio was 91%, and our own overseas plantation ratio was 17%.



The certified plantation woodchips ratio in imported woodchips is 18%. We procure confirming that the non-certified wood are properly controlled wood.



The procurement composition of market pulp was 51% in South America, 22% in Japan, 17% in North America, and 10% in Europe.



OCMファイバートレーディング株式会社

2024年度 木材原料トレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、OCMファイバートレーディング株式会社が木材原料のトレーサビリティの確保を目的として各木材原料サプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2024年度木材原料トレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2024年度木材原料トレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

1. 木材原料の産地
2. 原料の数量（森林認証材、植林木、天然木、製材廃材等のそれぞれの原料構成数量を含む）
3. 森林の管理方法、森林認証の取得状況
4. 違法伐採木材由来が含まれていないこと
5. 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
6. 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
7. 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
8. 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること

2025年8月26日

ビジネス アシユアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



SGSジャパン株式会社 ビジネス アシユアランス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階

t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com

本報告書はSGSの所有物であり要求に応じて返却されなければならない

王子木材緑化株式会社

2024年度 木材原料トレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子木材緑化株式会社が木材原料のトレーサビリティの確保を目的として各木材原料サプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2024年度木材原料トレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2024年度木材原料トレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

1. 木材原料の産地 *1
2. 原料の数量（森林認証材、植林木、天然木、製材廃材等のそれぞれの原料構成数量を含む）
3. 森林の管理方法、森林認証の取得状況 *2
4. 違法伐採木材由来が含まれていないこと *2
5. 2020年12月31日以降に天然林から人工林または森林以外の土地利用に転換されている土地からの木材がないこと *2
6. 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと *2
7. 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと *2
8. 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと *2
9. 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること *2

*1 再生材以外の木材原料について確認

*2 製材廃材・再生材以外の木材原料について確認

2025年8月26日

ビジネス アシユアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



SGSジャパン株式会社 ビジネス アシユアランス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階

t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com

本報告書はSGSの所有物であり要求に応じて返却されなければならない

王子グリーンリソース株式会社

2024年度

外部購入パルプトレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子グリーンリソース株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2024年度パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2024年度外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

1. 木材原料の産出国
2. 原料の構成（森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリ別の構成）
3. 森林の管理方法、森林認証の取得状況
4. 違法伐採木材由来が含まれていないこと
5. 2020年12月31日以降に天然林から人工林または森林以外の土地利用に転換されている土地からの木材がないこと
6. 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
7. 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
8. 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
9. 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること
10. パルプ漂白工程にECF もしくはTCF（塩素ガスを使用しない漂白方法）が用いられていること

2025年8月26日

ビジネス アシユアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



SGSジャパン株式会社 ビジネス アシユアランス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階

t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com

本報告書はSGSの所有物であり要求に応じて返却されなければならない

王子キノクロス株式会社

2024年

外部購入パルプトレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子キノクロス株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2024年パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2024年外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

1. 木材原料の産出国
2. 原料の構成（森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリ別構成）
3. 森林の管理方法、森林認証の取得状況
4. 違法伐採木材由来が含まれていないこと
5. 2020年12月31日以降に天然林から人工林または森林以外の土地利用に転換されている土地からの木材がないこと
6. 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
7. 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
8. 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
9. 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること
10. パルプ漂白工程にECF もしくはTCF（塩素ガスを使用しない漂白方法）が用いられていること

2025年8月26日

ビジネス アシユアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



SGSジャパン株式会社 ビジネス アシユアランス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階

t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com

本報告書はSGSの所有物であり要求に応じて返却されなければならない

王子ネピア株式会社

2024年

外部購入パルプトレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子ネピア株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2024年パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2024年外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

1. 木材原料の産出国
2. 原料の構成（森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリ別構成）
3. 森林の管理方法、森林認証の取得状況
4. 違法伐採木材由来が含まれていないこと
5. 2020年12月31日以降に天然林から人工林または森林以外の土地利用に転換されている土地からの木材がないこと
6. 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
7. 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
8. 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
9. 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること
10. パルプ漂白工程にECF もしくはTCF（塩素ガスを使用しない漂白方法）が用いられていること

2025年8月26日

ビジネス アシユアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



SGSジャパン株式会社 ビジネス アシユアランス

神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134

横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階

t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com

本報告書はSGSの所有物であり要求に応じて返却されなければならない

王子マテリア株式会社

2024年度

外部購入パルプトレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子マテリア株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2024年度パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2024年度外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

1. 木材原料の産出国
2. 原料の構成（森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリ別構成）
3. 森林の管理方法、森林認証の取得状況
4. 違法伐採木材由来が含まれていないこと
5. 2020年12月31日以降に天然林から人工林または森林以外の土地利用に転換されている土地からの木材がないこと
6. 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
7. 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
8. 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
9. 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること
10. パルプ漂白工程にECFもしくはTCF（塩素ガスを使用しない漂白方法）が用いられていること

2025年8月26日

ビジネス アシユアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



SGSジャパン株式会社 ビジネス アシユアランス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階

t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com

本報告書はSGSの所有物であり要求に応じて返却されなければならない



Jiangsu Oji Paper Co., Ltd.

Summary Report for Third Party Audit on Purchased Pulp Traceability Reports 2024

【Purposes of the Audit】

The audit was conducted, regarding the operation of Traceability Report program in 2024 which is aimed to ensure traceability of all pulp supplies procured, to confirm that Jiangsu Oji Paper Co., Ltd. had acquired traceability information report from each of the pulp suppliers and reports included description required for each defined point.

*Woodchips used for pulp production in the organisation are all purchased from OCM Fiber Trading Co., Ltd. and traceability reports of those woodchips have been audited under the audit scope of OCM Fiber Trading Co., Ltd.

【Results of the Audit】

This is to confirm that Jiangsu Oji Paper Co., Ltd. has adequately acquired traceability information reports from all the relevant suppliers in 2024, and that the information presented in each report has adequately covered the following points as requested.

Points confirmed include:

1. Country of origin of wood raw material
2. Composition of raw material, including each material category such as certified material or controlled wood material carrying forest certification claims, plantation wood, native wood, or sawmill residues
3. Forest management methods and acquisition status for forest certification
4. Exclusion of wood originating in illegal logging
5. Exclusion of wood sourced from land converted from natural forest to plantations or non-forest uses after December 31, 2020
6. Exclusion of wood originating in GMOs (genetically-modified organisms)
7. Noninvolvement in logging in officially-recognized high conservation value forests
8. Freedom from major social conflicts regarding the relevant wood raw material
9. Consideration for protection of human rights and workers' rights
10. Use of ECF or TCF (bleaching method without chlorine gas) in pulp bleaching processes

27 AUG 2025

Head of Certification/Accreditation
Business Assurance

Yuji Takeuchi

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Yuji Takeuchi", is written over a faint, stylized line graphic that resembles a signature or a checkmark.

SGS Japan Inc. Business Assurance
Yokohama Business Park North Square I 3F
134, Godo-cho, Hodogaya-ku, Yokohama
t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com

This report remains the property of SGS and shall be returned upon request